

# 令和5年度 訓子府町立訓子府小学校 グランドデザイン

【北海道の基本理念】  
『自立』と『共生』  
【訓子府町の基本目標】  
「自ら学び、考え、  
行動する力を育てる」

《学校の教育目標》  
【校訓】 みがく・かかわる・ひらく



よく考える子 じょうぶで明るい子  
進んで活動する子 力を合わせる子



【保護者・地域・教師の願い】  
・自ら進んで取り組む子  
・自他を尊重する子  
・明るく素直な子  
・思いやりのある子

子供に  
育みたい力  
【ビジョン】

## 令和5年度 重点教育目標 自ら学び 互いに認め合う子供の育成

- ✦ 自ら考え、判断し、行動する子供（自立と自律）
- ✦ 温かな関わりの中で磨き合い、それぞれの多様性を尊重する子供（他者尊重）
- ✦ 地域を想い、地域を拓く志をもった子供（郷土愛）

～全員が「楽しい」と思える学校に～

育成する資質・能力

協働する力

挑戦する力

主体性

やりきる力

伝え合う力

## 学校経営の重点 温かな人間関係と「わかる」「できる」で楽しい授業を

重点達成の手立て

確認

共通

一貫

継続

定着

改善

温かな人間関係

- ▶ 子供に寄り添い、どの児童にも居場所のある学級作り
- ▶ 磨き合い、支え合い、認め合う学級作り
- ▶ 対話による合意形成を大切に学級作り
- ▶ 道徳を要とした心の教育の推進
- ▶ それぞれの良さを認め、励ます指導の重視
- ▶ 特性に応じた支援の充実

「わかる」「できる」  
=楽しい授業

- ▶ 自分の考えの表出機会の設定、自己決定の場の意図的な創出
- ▶ ねらいに迫るための対話的な学びの工夫
- ▶ 「教師が教える」授業から「子供が学ぶ」授業への転換
- ▶ ICT 機器の効果的な活用とモラル指導 学習規律の再構築と徹底
- ▶ 地域の関係機関と連携した「くんねっぴ学」の推進
- ▶ 汗をかく体育の授業、1実践の取組 ※運動の日常化、徒歩通学奨励

支えるもの

**組織力** 協働体制の確立～全ての児童を全職員で～ 目的の確認とPDCA サイクル

**教師の資質向上** 情報共有と連携 ICT 活用スキルの上昇 全教員の授業公開 初任層教員の育成

**働き方改革** チームでの計画的な課題解決・業務見直しの検討

**カリキュラムマネジメントの実現** 調査や評価等を指導の改善に生かした教育の質の向上

**家庭・地域・学校段階間の連携** CS との協働 幼小中高連携促進 関係機関との顔の見える連携